

第2回 横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会（1日目） 議事録	
日 時	令和7年4月14日（月） 午後1時00分から午後3時50分まで
開催場所	磯子区役所4階研究室
出席者	<p>【選定委員会委員】</p> <p>委員長 影山 摩子弥（横浜市立大学 都市社会文化研究科 教授）</p> <p>委員 石黒 政揮（東京地方税理士会横浜南支部）</p> <p>小宮山 滋（磯子区社会福祉協議会 会長）</p> <p>坂本 寿子（NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク 理事）</p> <p>椎野 律（磯子区子育て支援拠点「いそピヨ」 施設長）</p> <p>須田 幸雄（磯子区連合町内会長会 会長）</p> <p>宮脇 文恵（宇都宮短期大学 人間福祉学科 教授）</p> <p>屋代 昭治（磯子区民生委員児童委員協議会 会長）</p> <p>【事務局】</p> <p>磯子区福祉保健センター長 近藤 健彦</p> <p>磯子区福祉保健センター担当部長 立花 千恵</p> <p>磯子区福祉保健課長 川崎 洋和</p> <p>磯子区福祉保健課事業企画担当係長 朝日 麻織</p> <p>磯子区福祉保健課事業企画担当 別紙 緋奈子、室本 真伊</p>
欠席者	あり（森 佳代子（磯子区障害児者地域訓練会さつき会 会長））
開催形態	非公開
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会あいさつ 2 各地域ケアプラザの応募状況・審査の進め方について 3 面接審査 <ol style="list-style-type: none"> (1)面接審査 <ol style="list-style-type: none"> ア 横浜市根岸地域ケアプラザ イ 横浜市滝頭地域ケアプラザ ウ 横浜市磯子地域ケアプラザ (2) 指定候補者の選定、講評 4 閉会
決定事項	<p>指定管理者の候補者（以下、「指定候補者」という。）及び次点候補者として、次のとおり、横浜市磯子区長に報告することとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市根岸地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人訪問の家 次点候補者：なし 2 横浜市滝頭地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人竹生会

次点候補者：なし

3 横浜市磯子地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者
 指定候補者：社会福祉法人横浜市福祉サービス協会
 次点候補者：なし

議 事

1 開会あいさつ

2 各地域ケアプラザの応募状況・審査の進め方について

事務局から、公募の結果、7施設に対して各1団体計7団体から応募書類の提出があった旨を報告するとともに、次の点について確認した。

- (1) 委員会の公開・非公開
 第2回選定委員会は全て非公開とすることを確認。(第1回委員会で審議済み)
- (2) 応募団体の資格要件等について
 (事務局)
 - ・資格要件を満たすこと、欠格事項に該当しないことを報告。
 - ・欠格事項のうち、「暴力団又は暴力団経営支配人等ではないこと」に関して、神奈川県警に照会した結果、該当しないとの回答を受けた旨や市税納付状況等の確認を行った結果、資格要件を満たしている旨を報告。
- (3) 審査方法について
 次の点について確認した。
 - ・タイムスケジュール
 面接審査は、法人による準備5分、プレゼンテーション15分、質疑応答10分、結果記入5分の合計35分とする。
 - ・最低制限基準について
 本市の重要政策を踏まえた応募団体の取組状況、前期の指定管理業務の実績の配点を除いた点数の60%以上。

施設名	① 根岸地域 ケアプラザ	② 滝頭地域 ケアプラザ	③ 磯子地域 ケアプラザ
最低制限基準 (60%)	1,464点	1,416点	1,416点

- ① 敷地内に合築施設あり・通所系サービス事業あり
- ② ③敷地内に合築施設なし・通所系サービス事業あり
- ・財務状況の評価に関する考え方

磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会の財務に関する有識者の評価を選定委員会としての評価とする。

・前期の指定管理業務の実績

「職員配置状況」については、各地域ケアプラザの年度ごとの「精算書」に基づき、職員の年間の不在日数から事務局が事前に算出した点数の報告を受け、選定委員会としての評価とする。

<算出方法>

過去3年間の常勤職員充足率が「97.25%」以下だった場合、－5点とする。

3 面接審査

(1) 面接審査

ア 横浜市根岸地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 転倒事故の原因と対策について、どのように考えているか。

(団体) 普段一人で行動できる方が、デイサービス利用中に血圧の変化により転倒してしまう事故があった。今後の対策として、転倒等のリスクがある方は、こまめに血圧を測り、看護師から情報を逐一報告するよう対策をとっている。

(委員) 人員充足について欠員が出ている年があるが、対策はどのようにとっているのか。

(団体) 地域ケアプラザの仕事のやりがいを具体的に示すことが大事だと考える。根岸地区にはどのような人が暮らしており、どのような活動を地域ケアプラザで行っているのかを伝え、PRしていくことで職員の定着や新しい人材の確保ができると考えている。

(委員) 根岸地域ケアプラザの海拔は何メートルか。津波発生時はどのように対応するのか。

(団体) 海拔3メートル。定期的に避難訓練を行っている。地震が起きた時には、エレベーターを使用できず、高齢者の階段使用も危険なため、車いすを使用し、スロープのある隣の馬場町公園を通り、併設の地区センターに避難する計画となっている。

(委員) 他の地域ケアプラザに比べ歴史があるが、他地域ケアプラザとの違いは何かあるか。

(団体) 根岸地域ケアプラザは長い歴史があるため、古くからの地域の方同士のつながりを生かしながら運営している点が特徴的である。

(委員) 現在、コロナ禍や外国人の増加等で地域に変化があると思うが、地域ケアプラザとして、今後どのように自主事業の計画をしているか。思いなどはあるか。

(団体) 地域の変化に対応した事業として象徴的である、子どもの居場所事業は、ヤングケアラー問題、親が夜遅くまで仕事しており家に子どもだけである家庭や、学校に行きづらくなっている子どもがいる家庭があることをきっかけに開催した。子どもたちが学校に復帰したり、社会に出たりすることを支援していく1つのきっかけになると考えている。今後は本事業を子育て相談事業等にもつなげていきたい。

イ 横浜市滝頭地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 個人情報漏洩事故の原因と対策について、どのように考えているか。

(団体) デイサービスのサービス提供票を別営業所に送ってしまった事例がある。ダブルチェックはしていたが、大丈夫だろうという意識があった。今後はファイルの色を変え視覚的に判断できるよう対策をとった。

(委員) 市内の中小企業の優先発注をしていると思うが、障害者団体への発注についてどのような基準で発注しているのか。

(団体) 現在は特に基準はないが、できるだけ市内の中小企業を活用しようという考えは現在も取り組んでいる。障害者施設への発注については、紅葉祭(法人が主催する秋祭り)で、障害者施設で作っているパンを購入し、スタンプラリーの景品として配布する等で関わりがある。また、ボランティア交流会でも、障害者施設で作ったお菓子を購入している。地域の障害者施設との関わりは常に念頭に置いて行っている。

(委員) 担当地域の課題について、滝頭地区と岡村地区は磯子区の中でも特徴のある地域だと思うが、地域の特性について申請書には書かれていない。地域ケアプラザとして担当地域をこうしていきたいという思い、課題を教えてください。

(団体) 地域ケアプラザは滝頭地区の真ん中にあり、岡村地区からは遠いという意見がある。岡村地区には積極的に出ていき、市営住宅に協力を得ながら月に1度出張相談を行う等、できるだけ地域ケアプラザの距離を感じ

させないよう取り組んでいる。また、相談についても地域ケアプラザに来るのが難しい相談者の場合は、積極的に訪問し相談対応をしている。

滝頭地区は、もともと古い町だが、新しい分譲住宅が建築され若い方も多く住んでおり、滝頭小学校は外国にルーツのあるお子さんも非常に多いため、地域ケアプラザとしても少しずつ対応を変えていかなければならないと感じている。

また、自治会ではたくさんの行事が行われており、地域ケアプラザとして、できるだけ出向き、相談を必要としている人の支援、対応ができるように取り組んでいる。

(委員) 応募書類に具体的な事業の名前が載っておらず内容が薄いという印象があった。例えば、「自主企画事業を通じて福祉保健活動の開発、実施や新たな地域福祉のための取組を地域の実情やニーズに合わせて行っていきます」とあるが、把握したニーズとそれに対応した取組を具体的に書かれているとよかったと思う。シニア世代の特に男性について、どのような課題がありどのような事業を行っているのか。

(団体) シニアの男性に関して、どの地域でも引きこもりがちになっている。昨年度からダンディ倶楽部という男性の方だけの健康と介護予防のための講座をしている。介護予防講座では、講師に理学療法士をお呼びし、ウォーキング教室を開催した。この事業をきっかけに参加者自身でウォーキンググループを新たに立ち上げる準備をしている段階である。地域ケアプラザとして、チラシを作る支援を行っている。このような取組についてもアピールしていきたいと思う。

ウ 横浜市磯子地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 個人情報漏洩事故の原因と対策について、どのように考えているか。

(団体) デイサービス利用者の連絡帳を入れ間違ふ事故があった。法人全体で整理をし、連絡帳や袋に何を入れるのかを一つ一つルール化した。また、それをチェックする表を作成し、必ずチェック表をもとにチェックする方法に変更した。

(委員) 人員充足について欠員が出ている年があるが、対策はどのようにしているのか。

(団体) 職員の配置については、なるべく欠員が出ないように配置をしているが、介護業界は人員が集まりにくいいため、人材紹介会社も利用しながら人員

配置に力をいれている。

(委員) 人員配置について、令和3～5年度の3年平均で評価基準項目の常勤職員充足率を下回っているが、どのような状況だったのか。

(団体) 地域活動交流コーディネーターについては、法人内の職員異動で初めてコーディネーターになった方が辞めてしまい、後任の配置までに期間が開いてしまったと記憶している。すぐに配置できないところもあるが、パートから正規職員になるきっかけ作りを行うなど、法人内でも声をかけて人員確保を進めている。

(委員) 地域活動交流コーディネーターは、地域のニーズを見つけていきながらボランティアを発掘、育成、活動を作るというような非常にクリエイティブな仕事だと思うが、自分が地域活動交流コーディネーター研修を実施した際には、どのように動けばよいか悩みを持つ方が多かった。地域活動交流コーディネーターの役割を理解し、動きやすくなるような環境づくり、フォローアップをしていただけるとよいと思う。

(団体) 法人内の他区地域ケアプラザも含めて地域活動交流コーディネーター会議をしており、定期的にわからないことがあればお互いに助け合うような仕組みを作っている。また、生活支援コーディネーターと地域活動交流コーディネーターの垣根を超えて、協力し合いながら進めている。また、所長や地域包括支援センターの職員も含めて、必要に応じてサポートをしている。法人として職員研修には力を入れ、それぞれの職種のスキルの向上、マナーの向上に努めている。

(2) 指定候補者の選定、講評

応募者から提出された応募書類及び面接審査等をもとに評価を行い、各委員の評価結果を集計する。

ア 横浜市根岸地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人訪問の家	1,804／2,680点	1,788／1,464点
次点候補者	なし	—	—

(審査の講評)

応募団体の得点は、最低制限基準(1,464点)を満たすため、選定委員会として社会福祉法人訪問の家を指定候補者として選定する。

- ・他の地域ケアプラザに比べ歴史があり、地域と密接に関わりながら運営を行っている。
- ・防災対策について、避難計画を立てて合築施設と協力しながら訓練を行っている。
- ・コロナ禍や外国人の増加等で地域に変化があると思うので、引き続き地域ケアプラザとして、変化に対応しながら自主企画事業を計画することを期待する。

イ 横浜市滝頭地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人竹生会	1,800／2,600点	1,707／1,416点
次点候補者	なし	—	—

(審査の講評)

応募団体の得点は、最低制限基準（1,416点）を満たすため、選定委員会として社会福祉法人竹生会を指定候補者として選定する。

- ・父親対象の事業等、ニーズにあった自主事業を開催している点を評価する。引き続き、地域の実情に合わせて、様々な方々を対象とした取組も増えてくることを期待する。
- ・担当地域の課題について、滝頭地区と岡村地区は磯子区の中でも特徴のある地域のため、申請書類に地域特性について具体的に書かれているとより良い。

ウ 横浜市磯子地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会	1,919／2,600点	1,853／1,416点
次点候補者	なし	—	—

(審査の講評)

応募団体の得点は、最低制限基準（1,416点）を満たすため、選定委員会として社会福祉法人横浜市福祉サービス協会を指定候補者として選定する。

- ・各コーディネーターへのフォローについて、法人内の研修や会議を活かし、支援を行っている。
- ・個人情報漏洩事故について、原因や対策が検討されているので、今後より一層事故防止に努めることを期待する。

	4 閉会
資料 ・ 特記事項	1 資料 (1) 第2回「横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会」(1日目)次第 (2) 横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 委員・事務局名簿 (3) 応募団体一覧 ……資料1 (4) 第2回磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会タイムスケジュール ……資料2 (5) 財務分析結果報告書 ……資料3 (6) 応募団体出席者名簿 ……資料4 (7) 横浜市磯子区地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定に関する要綱 ……資料5 (8) 横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱 ……資料6
	2 特記事項 特になし

第2回 横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会（2日目） 議事録	
日 時	令和7年4月21日（月） 午後1時00分から午後4時30分まで
開催場所	磯子区役所4階研究室
出席者	<p>【選定委員会委員】</p> <p>委員長 影山 摩子弥（横浜市立大学 都市社会文化研究科 教授）</p> <p>委員 石黒 政揮（東京地方税理士会横浜南支部）</p> <p>小宮山 滋（磯子区社会福祉協議会 会長）</p> <p>坂本 寿子（NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク 理事）</p> <p>椎野 律（磯子区子育て支援拠点「いそピヨ」 施設長）</p> <p>須田 幸雄（磯子区連合町内会長会 会長）</p> <p>森 佳代子（磯子区障害児者地域訓練会さつき会 会長）</p> <p>宮脇 文恵（宇都宮短期大学 人間福祉学科 教授）</p> <p>屋代 昭治（磯子区民生委員児童委員協議会 会長）</p> <p>【事務局】</p> <p>磯子区福祉保健センター長 近藤 健彦</p> <p>磯子区福祉保健センター担当部長 立花 千恵</p> <p>磯子区福祉保健課長 川崎 洋和</p> <p>磯子区福祉保健課事業企画担当係長 朝日 麻織</p> <p>磯子区福祉保健課事業企画担当 別紙 緋奈子、室本 真伊</p>
欠席者	なし
開催形態	非公開
議題	<p>1 開会あいさつ</p> <p>2 審査の進め方について</p> <p>3 面接審査</p> <p>(1) 面接審査</p> <p>ア 横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ</p> <p>イ 横浜市新杉田地域ケアプラザ</p> <p>ウ 横浜市洋光台地域ケアプラザ</p> <p>エ 横浜市上笹下地域ケアプラザ</p> <p>(2) 指定候補者の選定、講評</p> <p>4 閉会</p>
決定事項	<p>指定管理者の候補者（以下、「指定候補者」という。）及び次点候補者として、次のとおり、横浜市磯子区長に報告することとする。</p> <p>1 横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者</p> <p>指定候補者：社会福祉法人伸こう福祉会</p> <p>次点候補者：なし</p>

	<p>2 横浜市新杉田地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人電機神奈川福祉センター 次点候補者：なし</p> <p>3 横浜市洋光台地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人横浜長寿会 次点候補者：なし</p> <p>4 横浜市上笹下地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人ふるさと自然村 次点候補者：なし</p>
--	--

議 事	<p>1 開会あいさつ</p>												
	<p>2 審査の進め方について</p>												
	<p>事務局から、公募の結果、7施設に対して各1団体、計7団体から応募書類の提出があった旨を報告するとともに、次の点について確認した。</p>												
	<p>(1) 審査方法について</p>												
	<p>次の点について確認した。</p>												
	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムスケジュール 												
	<p>面接審査は、法人による準備5分、プレゼンテーション15分、質疑応答10分、結果記入5分の合計35分とする。</p>												
	<ul style="list-style-type: none"> ・最低制限基準について 												
	<p>本市の重要政策を踏まえた応募団体の取組状況、前期の指定管理業務の実績の配点を除いた委員の合計点数の60%以上。</p>												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">施設名</th> <th style="width: 20%;">① 屏風ヶ浦地域 ケアプラザ</th> <th style="width: 20%;">② 新杉田地域 ケアプラザ</th> <th style="width: 20%;">③ 洋光台地域 ケアプラザ</th> <th style="width: 20%;">④ 上笹下地域 ケアプラザ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最低制限基準 (60%)</td> <td style="text-align: center;">1,566 点</td> <td style="text-align: center;">1,593 点</td> <td style="text-align: center;">1,593 点</td> <td style="text-align: center;">1,566 点</td> </tr> </tbody> </table>				施設名	① 屏風ヶ浦地域 ケアプラザ	② 新杉田地域 ケアプラザ	③ 洋光台地域 ケアプラザ	④ 上笹下地域 ケアプラザ	最低制限基準 (60%)	1,566 点	1,593 点	1,593 点
施設名	① 屏風ヶ浦地域 ケアプラザ	② 新杉田地域 ケアプラザ	③ 洋光台地域 ケアプラザ	④ 上笹下地域 ケアプラザ									
最低制限基準 (60%)	1,566 点	1,593 点	1,593 点	1,566 点									
<p>① ④敷地内に合築施設なし・通所系サービス事業なし</p> <p>② ③敷地内に合築施設なし・通所系サービス事業あり</p>													
<ul style="list-style-type: none"> ・財務状況の評価に関する考え方 <p>磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会の財務に関する有識者の評価を選定委員会としての評価とする。</p>													
<ul style="list-style-type: none"> ・前期の指定管理業務の実績 													

「職員配置状況」については、各地域ケアプラザの年度ごとの「精算書」に基づき、職員の年間の不在日数から事務局が事前に算出した点数の報告を受け、選定委員会としての評価とする。

<算出方法>

過去3年間の常勤職員充足率が「97.25%」以下だった場合、－5点とする。

3 面接審査

(1) 面接審査

ア 横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 令和4年と令和5年で主任ケアマネジャーに欠員がある。どのように人員確保対策をとっているのか。

(団体) 内部の職員を育成し、資格取得に向けて法人で色々な補助をしながら人材確保に取り組んでいる。

(委員) 個人情報漏洩事故が起こっているが、どのような対策をとっているのか。

(団体) ダブルチェックや、発送簿を作成し対策している。また、市で発生した事故の報告やチェックリストを使用し、毎年個人情報保護研修を行っている。ヒヤリハット事例での話し合いも検討している。

(委員) 新型コロナウイルス感染症発生前後で地域の方々に変化はあるか。

(団体) 地域ケアプラザに来館される方が減り、元気だった方も足腰が不安な方が増えた。フレイル教室の立ち上げをするなど、新しい事業を立ち上げた。地域ケアプラザが外出するきっかけや居場所となるよう地域ケアプラザとしても活動、支援していきたい。

(委員) COSMOS（就労障害者スポーツ支援）の開催について、参加者数と周知方法を教えてほしい。

(団体) 参加者は減ってきており、現在7、8人。参加されていた方の活動が広がり、この事業への参加が減ったことが原因である。参加募集のチラシを作成し周知していく。

(委員) 地域課題は多様化しており、資料にも社会資源の開拓や開発支援を民間企業と連携することが書かれている。具体的にどのように企業と連携していくのか。

(団体) 現在は、横浜交通開発と連携して交通教室を実施している。地域アセスメントを含め、一緒に何かできることがないか企業への働きかけを行っていく。

イ 横浜市新杉田地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 障害事業所への発注はしているか。

(団体) 地域ケアプラザの建物清掃については、同法人が運営している事業所や地域の作業所が請け負っている。また法人としては、パンフレットのデザイン等を障害のあるデザイナーの方に発注している。

(委員) 申請書の段階では、高齢者に対する取組が少ないと感じたが、いかがか。

(団体) 高齢者事業についても 20 ほど行っており、区内でも多い方だと思う。他施設への応募団体との差別化を図るため、このような申請書の作りになっている。歴史を学べる散策やフレイル予防講座や体操教室等多種開催している。

(委員) 提案書類の事業計画書内の地域活動交流事業 5 (2) で学生のボランティアを募集したと話があったが、何名の参加だったのか。

(団体) 昨年実績で 11 名。夏休みの企画で小学生対象に毎年開催している。参加した親子のお子さんとはできるだけ近い年代である小学生が子どもの見守りを行った。参加したお子さんの反応がとてもよかった。

(委員) 高齢者、子ども、障害者以外の方への働きかけはどのように考えているか。

(団体) プレゼンテーションでお話したとおり、世代や障害有無問わないポッチャを推進している。また、保健活動推進委員の支援、世代問わず健康づくりや地域ケアプラザに関心を持ってもらうための体力測定会を行っている。

(委員) 法人が運営する就労支援センターと地域ケアプラザでは、専門職の配置に違いがあると思うが、両者の人員配置に苦慮していないか。

(団体) 専門職が必要な部署は、両者の施設間での職員異動は難しい面もあるが、地域ケアプラザのデイサービスから就労支援センターへ異動やその逆も少ないものの、全くないわけではない。

(委員) 地域ケアプラザの実施事業から参加者が自主的に活動していくため、具体的にどのように支援していくか。

(団体) 聴覚障害の団体や介護予防等で自主化をしようとしている団体がある。地域ケアプラザとして見守りを続け自主化まで支援していく。例えば、キーパーソンを1人にせず、たくさんの方が事業に興味関心を持って負担なく参加継続してもらえる仕掛けづくりを考えている。

ウ 横浜市洋光台地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 人員配置について、令和3年度は主任ケアマネジャー、令和4年度は生活支援コーディネーターが欠員となっているがどのような対策をとっているか。

(団体) 生活支援コーディネーターについては最適な人材がいなかった。採用面接時に、生活支援コーディネーターに必要な素質を持っていると判断した新卒の学生を採用し、卒業を待って入職したという経緯がある。

(委員) 法人内部で人材育成をしていく考え方もあると思うが、それは考えなかったのか。

(団体) 法人内の他事業所からの異動もあるが、今回に関しては適任がいなかった。

(委員) 個人情報漏洩に関する事故が多いが、どのような対策を行っているか。

(団体) 対策委員会で原因把握と対策を検討し、マニュアルに落とし込んでいく。業務の中では少しずつ対策できていると感じている。

(委員) 事故の数が多いので対策の評価はしっかり行ってほしい。

(委員) 主任ケアマネジャーが1年弱いないのはどうなのか。主任ケアマネジャーは地域包括支援センターの中心だと思うが。

(団体) 募集はしていたが、適任な人材がいなかった。

(委員) いわゆる「ごみ屋敷」への対応について、区役所とどのような対応を行っているか。

(団体) 区役所や資源循環局と情報共有、連携しながら対応している。近所の方からも相談等があれば説明を行っている。

エ 横浜市上笹下地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 令和3年度と令和5年度は社会福祉士に欠員があるが、人員充足の対策に何を行っているか。

(団体) 令和5年度は、体調や家庭の事情により退職となった。人員充足の為、2年ほど前から職員の紹介またはハローワークにより入職した職員に対して、現金を支給する制度を新たに設けた。また、紹介会社も活用し人員を確保している。

(委員) 施設の管理運営について、障害者施設や事業所への外注を行っているのか。

(団体) 磯子区では行っていないが、高知県では、ケアハウス等でB型障害者施設に清掃を依頼、同じくB型事業所で生産しているプリンターのトナーを導入している。地域の障害者施設の事業とも連携し、物販等も行っている。

(委員) 高知県だけでなく、磯子区で行っていただきたいが、どのような方針か。

(団体) 積極的に法人内で検討し、可能な範囲で導入していきたい。また、地域ケアプラザでは、障害のある方に事業の中で協力いただく等、地域ケアプラザの事業を活用しながら社会参加できるよう支援していく。

(委員) 上笹下地区は駅がなく、中心となるところがないため、地域ケアプラザの役割が非常に大きいと思う。どのように支援しているのか。

(団体) 上笹下地域ケアプラザ自体も地区の南部に位置し、地区の中でも遠く来ることができない方もいる。そのため、農業協同組合で月一回サロンを開催し、町内会への出張講座も行っている。可能な範囲で、外へ出て支援を行っている。

(委員) 横浜氷取沢高等学校はボランティアが盛んである。一緒にしていることはあるか。

(団体) 昨年、横浜氷取沢高等学校のボランティアがさわの里小学校の学習支援を行うため、地域ケアプラザを利用した。それ以前には、吹奏楽部が地域ケアプラザの部屋を利用し、高齢者のための演奏会を開催した。

(委員) 埼玉県では、高校生のボランティアが高齢者を対象にスマートフォンの使い方の支援を行っているので、今後も様々な形で関わっていただければと思う。

(委員) 今後5年間の自主事業の課題と展望について教えてほしい。

(団体) たけのこ茶屋や作品展について、今までは地域の方や地域ケアプラザの貸室の利用者の方が他の発表の場として行っていたが、近隣の高齢者施設や障害者施設へ声掛けし、少しずつ輪を広げている状態である。今後も活動の幅を広げていきたい。

(2) 指定候補者の選定、講評

応募者から提出された応募書類及び面接審査等をもとに評価を行い、各委員の評価結果を集計する。

ア 横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人伸こう福祉会	1,951/2,880 点	1,940/1,566 点
次点候補者	なし	—	—

(審査の講評)

応募団体の得点は、最低制限基準（1,566点）を満たすため、選定委員会として社会福祉法人伸こう福祉会を指定候補者として選定する。

- ・地域のニーズ合わせて自主事業の企画や課題解決を図る支援を積極的に行っている。
- ・地域課題の多様化に対応し、社会資源の開拓や開発支援を民間企業と連携し事業を行っている。

イ 横浜市新杉田地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人 電機神奈川福祉センター	2,102/2,925 点	1,988/1,593 点
次点候補者	なし	—	—

(審査の講評)

応募団体の得点は、最低制限基準（1,593点）を満たすため、選定委員会として社会福祉法人電機神奈川福祉センターを指定候補者として選定する。

- ・自主事業について、学生ボランティアと協力する等新たな担い手発掘に向け、企画や支援を行っている。
- ・地域ケアプラザの実施事業から参加者が自主的に活動していくため、地域ケア

プラザがしっかりバックアップし、自主化の支援を行っている。

ウ 横浜市洋光台地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人横浜長寿会	2,062／2,925点	2,004／1,593点
次点候補者	なし	—	—

(審査の講評)

応募団体の得点は、最低制限基準（1,593点）を満たすため、選定委員会として社会福祉法人横浜長寿会を指定候補者として選定する。

・地域課題の解決のため、他機関と連携しながら、地域ケアプラザとしての役割を担い、支援を行っている点が評価できる。当事者が地域から排除されないようにするために、今後は当事者のフォローだけでなく、地域の方に対して理解を促すための支援を期待する。

・人員配置について、職員が欠員となっている期間が長いため、適任者を採用するという姿勢は評価するが、法人内で職員の育成を行う等、人員確保に向けた取組を行うことを期待する。

エ 横浜市上笹下地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人 ふるさと自然村	1,963／2,880点	1,910／1,566点
次点候補者	なし	—	—

(審査の講評)

応募団体の得点は、最低制限基準（1,566点）を満たすため、選定委員会として社会福祉法人ふるさと自然村を指定候補者として選定する。

・地域ケアプラザから遠くに住む住民の方に対して、定期的に外に出向いて行う事業を開催する等、身近な相談窓口としての地域ケアプラザの役割をしっかり全うしている。

・横浜氷取沢高等学校の生徒と協力するなど、担い手育成のため地域ケアプラザとして今後も様々な関わりを継続していくことを期待する。

・自主事業活動について、さらに活動の幅を広げ裾野を広げていくことを期待する。

	4 閉会
資 料 ・ 特 記 事 項	1 資料 (1) 第2回「横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会」(第2日目)次第 (2) 横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 委員・事務局名簿 (3) 応募団体一覧 ……資料1 (4) 第2回磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会タイムスケジュール ……資料2 (5) 財務分析結果報告書 ……資料3 (6) 応募団体出席者名簿 ……資料4 (7) 横浜市磯子区地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定に関する要綱 ……資料5 (8) 横浜市磯子区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱 ……資料6 2 特記事項 特になし